

障がい者の採用・長期的定着に向けた働きやすい職場環境づくり

課題

障がい者採用のノウハウがない

- ▶ 合併後の新しい体制として障がい者雇用について障がい者採用のノウハウがない。
- ▶ 子会社しか障がい者採用の実績がないため、障がい者の採用方法について何から手を付けていいかわからない。

取組

子会社のノウハウの確認・ハローワークの支援事業の参加

- ▶ 就労支援機関との現地視察・子会社担当者とのヒアリング等において障がい者の採用・長期的定着に向けたノウハウを吸収し、採用に向けてハローワークへの求人申し込み等の取り組みを行った。
- ▶ ハローワークの開催する障がい者雇用促進シンポジウムに参加した。

展望

障がい者の働きやすい職場環境をつくり、採用・定着を進めていく

- ▶ 子会社だけでなく本体でも障がい者採用のノウハウを確立していくとともに、組織全体でも障がい者雇用への理解を浸透させ障がい者の働きやすい職場環境を作ることを目指す。

事業に参加しての感想

みえなか農業協同組合 加藤さん、中西さん(総務部)

令和3年4月より3つのJAが合併し、初めて採用関係の業務も行うことになりました。障がい者採用等についてわからないことばかりでしたが、今回この事業に参加させていただいて、他の企業の障がい者採用・定着の取り組みや今回の事業で障がい者採用等に関するお話を伺って大変勉強になりました。今後の障がい者採用等のノウハウの作成に活かし、障がい者の働きやすい環境づくりに取り組んでいきます。

子会社採用担当

障がい者採用のため子会社の採用担当にノウハウの確認

障がい者採用担当

確認した内容をまとめ採用等ノウハウを今後作成する

障がい者

子会社と連携して障がい者の働きやすい環境を作る

組織

本体での障がい者採用、定着に向けた取り組みを行い、障がい者の働きやすい職場環境づくりを行う

J A ベジマルファクトリー株式会社（子会社）の作業風景

